

3. 子ども部屋をどう使っているか



勉強に使っているか

さて与えられた子ども部屋を、子どもたちはどう活用しているのだろうか。図26は、まず、そこにいる時間（寝ている時間を除く）を見たものだ。4時に帰宅したとして、10時までにほぼ6時間の自由な時間があるわけだが、2時間以下の子どもが5割と、思ったほど子ども部屋は使われていない。とくに女子よりも男子のほうが、その傾向が強い。図には掲げなかったが、利用状況で見ると、個室で（2時間以内が）50%、2人部屋もほぼ同じ、3人以上の相部屋になると54%。ほとんど変わりはなく、とくにきょうだい同居だと部屋にいる時間が短くなるかと思ったのだが、そうでもないようだ。

つぎに図27は、子ども部屋で勉強するかどうかを見たものだ。全体として、いつも自分

の部屋とする者は3分の1でしかない。たいていは、その時々で、気のむくままにほうぼうでしているようすである。なかには、いつも他の部屋とする子も、1割は、いる。

そこで、子ども部屋でなければどこでするかを見たのが、表6である。男子も女子も、ほとんど変わりなく、1位が居間、2位がテレビのある部屋となっている。子どもにとって子ども部屋は、勉強部屋の役割を果たすものとは、あまりいえそうもない。図27に戻ると、それでも男子のほうが、よけい勉強に使っている。女子のほうがさみしがりで、親たちの側にいながらの勉強を好むのかもしれない。

また図には掲げなかったが、個室かどうかで、そこを勉強に使うかどうかは、かわり

図26・子ども部屋にいる時間(睡眠時間を除く)

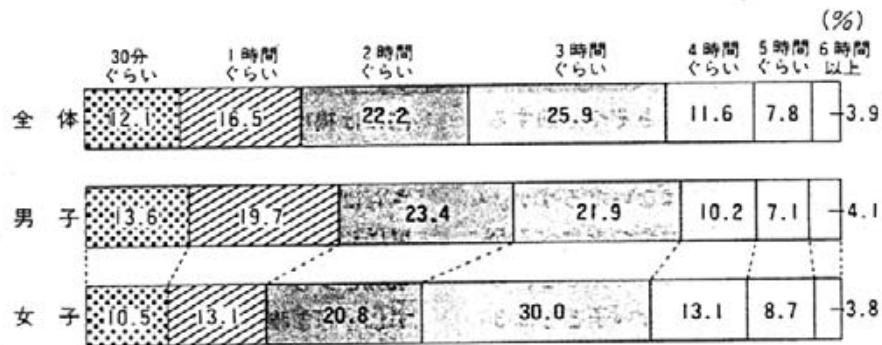
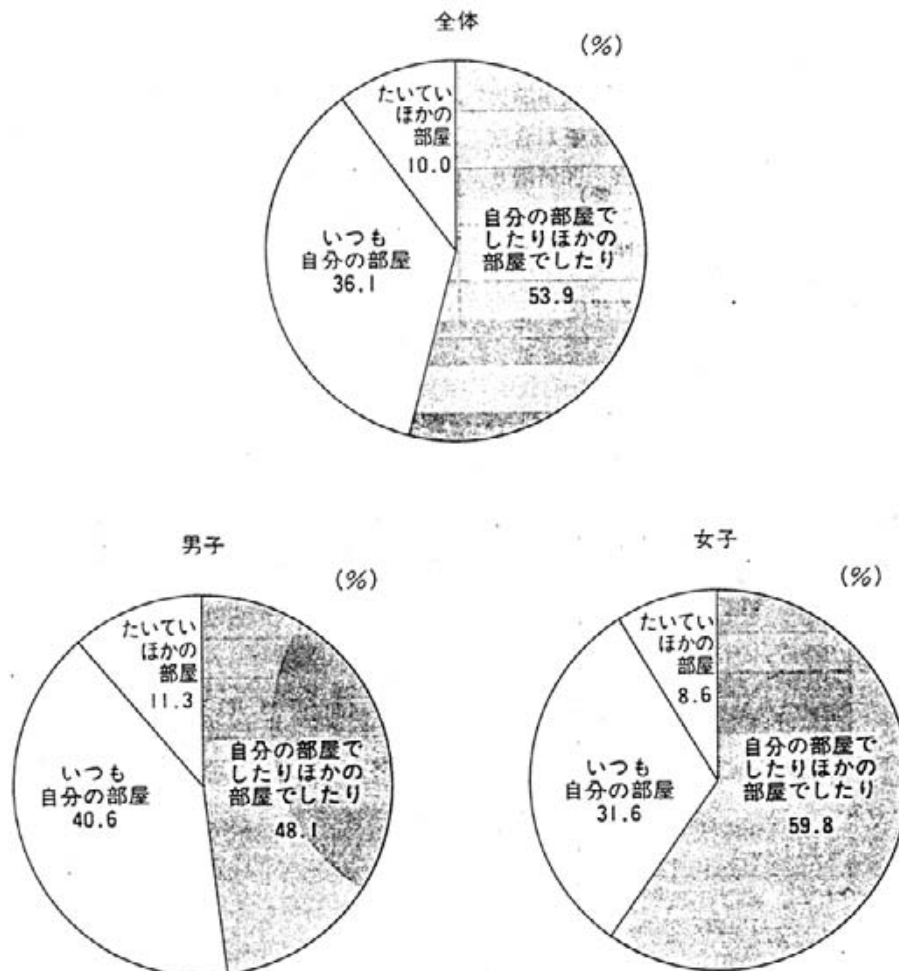


図27・勉強をするのは



をもっていて、個室だと「いつも自分の部屋で勉強する」者は42%、それが2人部屋だと33%、3人部屋だと35%。つまりちよっぴりだが、個室のほうが、勉強に使われる率が高い。しかし、個室を与えたらさぞや勉強するのではないか、という親の期待については、これを大きく裏切る数字ではないだろうか。

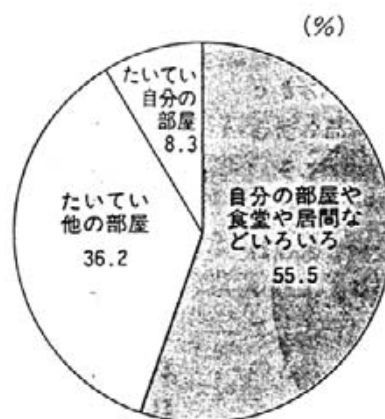
ついでに、子ども部屋でおやつを食べるかどうか見たのが、図28だ。これで見ると、おやつを子ども部屋にもち込まない子どもは3分の1。他の3分の2は、ほかでも食べるが、

部屋にもち込むこともある。と答えている。おやつのしつけは、これでいいのだろうか。物を食べる時は、他の家族とコミュニケーションをしながらでありたい気がするのだが、図には掲げなかったが、これも部屋の使用状況とのかかわりで見ると、個室から2人部屋、さらに3人部屋と人数が増えるにつれて、部屋にお菓子をもち込まない子は、32%、37%、45%と少しずつ増えてゆく。相部屋だと、必ずしも好き勝手にしてられない場になっていくようすがわかる。

表6・勉強をする部屋(子ども部屋以外で)

男 子		女 子	
1位	居 間 (茶の間)	1位	居 間 (茶の間)
2位	テレビのある部屋	2位	テレビのある部屋
3位	台 所 (食 堂)	3位	応接間 (客間)
4位	応接間 (客間)	4位	台 所 (食堂)
5位	こたつのある部屋		

図28・おやつを食べるのは



友だちをよぶ回数

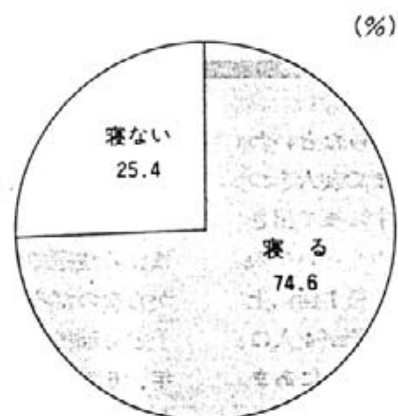
友だち同士のつきあいが浅くなったといわれる昨今であるが、自分の家にまで友人をつれて来て、また、自分の部屋の中にまで招き入れて遊ぶ回数は、いったいどのくらいなのだろう。図29を見ると、意外にも週1回以上はつれてきて遊ぶ、といっている子が4人に1人は、いる。本当だろうか。これまでにあまりなかった子(何回かあっただけ)は、3分の1しかない。外遊びする条件が悪くなった現代では、意外に子ども部屋が遊び場としての意味をもってきているのかもしれない。また図には示さなかったが、同様に使用状況とのかかわりでは、個室、2人部屋、3人部屋となるのに従って、週1回以上友人を連れてきて遊ぶ者は、30%、23%、22%と減ってくるのもおもしろい。

ついでに、子ども部屋を寝室として使っている者の割合を図30に示した。4分の3の子どもが、子ども部屋を寝室として使っている。残りの他室で寝る4分の1は、どういう事情からなのだろうか。巻末の集計表を見ると、子ども部屋で寝る子どもの割合は、4年、5年、6年と学年を追うに従って、71%、74%、77%と少しずつ増えている。もしかしたら、親からの分離ができるようになることが、示されているのかもしれない。また部屋の使用状況とのかかわりでは、個室、2人部屋、3人部屋になるに従って、そこで寝る子どもの割合は79%、72%、65%と減っている。やはり精神的、物理的諸条件がいろいろと働いて、子ども部屋で寝るかどうかが決まってくるのだろう。

図29・子ども部屋に友だちをよんだこと

	1度もない	これまでに何回かあっただけ	ときどき(月に1-2回)ある	わりと(週に1回以上)ある
全体	6.1	32.2	36.2	25.5
男子	8.1	33.5	34.7	23.7
女子	4.0	30.8	37.8	27.4

図30・子ども部屋で寝るか



そうじをする人

さて、1人前に部屋は与えられたものの、それがちゃんと自己管理されているかどうかを見るために、「そうじを誰がするか」を見てみたのが、図31である。「全部子どもがする」はわずか9%。「たいてい子ども」を合わせても、3分の1でしかない。これはあまりになさけない数字ではないか。むろん学年を追えばこの数字は少しは増えていて、巻末の集計表を見ると、4年で31%、5年で34%、6年36%となっている。しかしその増え方はきわめてわずかであり、6年生になっても、子どもが主体性をもって部屋を管理しているのは、3分の1でしかないということになる。

しかし、男子と女子では、図に掲げたように、少しの差がある。子どもが主に(全部・たいてい)そうじしているのは、男子で28%。これに対して女子は46%。男子の奮起を望みたいところである。また、おそらく男子のその数字を許しておく親のしつけのありかたには、猛省が必要だろう。

さて、そのそうじの回数だが、図32に示したように、毎日するのは24%。週に1、2回というのが半分を超える。そうしたしつけは、

あまり十分にされているとはいえないようだ。与えたからには、子どもにまかせるつもりなのか。これが果たして子どもの主体性の尊重(といっても、すでに見てきたように、子どもがそうじをするケースは少数派だが)になるのかどうか。そして図33に掲げたように、当然のことだが、部屋を使う子どもの人数が増えるに従って、わずかながらそうじの回数は増えていく。それだけ汚れる割合が増えるのか。それとも、場が社会的なものとなっていくためか。

また図34は、子ども部屋の整理整頓のようすを見たものだ。当然のことだが、ちらっっている部屋から、きちんとした部屋まで、さまざまであることがわかる。男子と女子では、やや女子のほうがきちんとしているようすが、大きな差ではないようだ。また図には掲げなかったが、使用状況とのかかわりでは、人数が少ないほど「きちんとしている」と答える者の割合が増える。3人以上で23%、2人で28%、個室の場合は35%が、きちんとしていると答えている。

ついでに図35は、部屋のもようがえである。

全体としては、あまりもようがえはされていない。一年に1回かそれ以下が半数を占める。また、男子よりは女子のほうが、こまめにも

ようがえをしているようすである。これはどこからくるのだろうか。

図31・そうじをする人

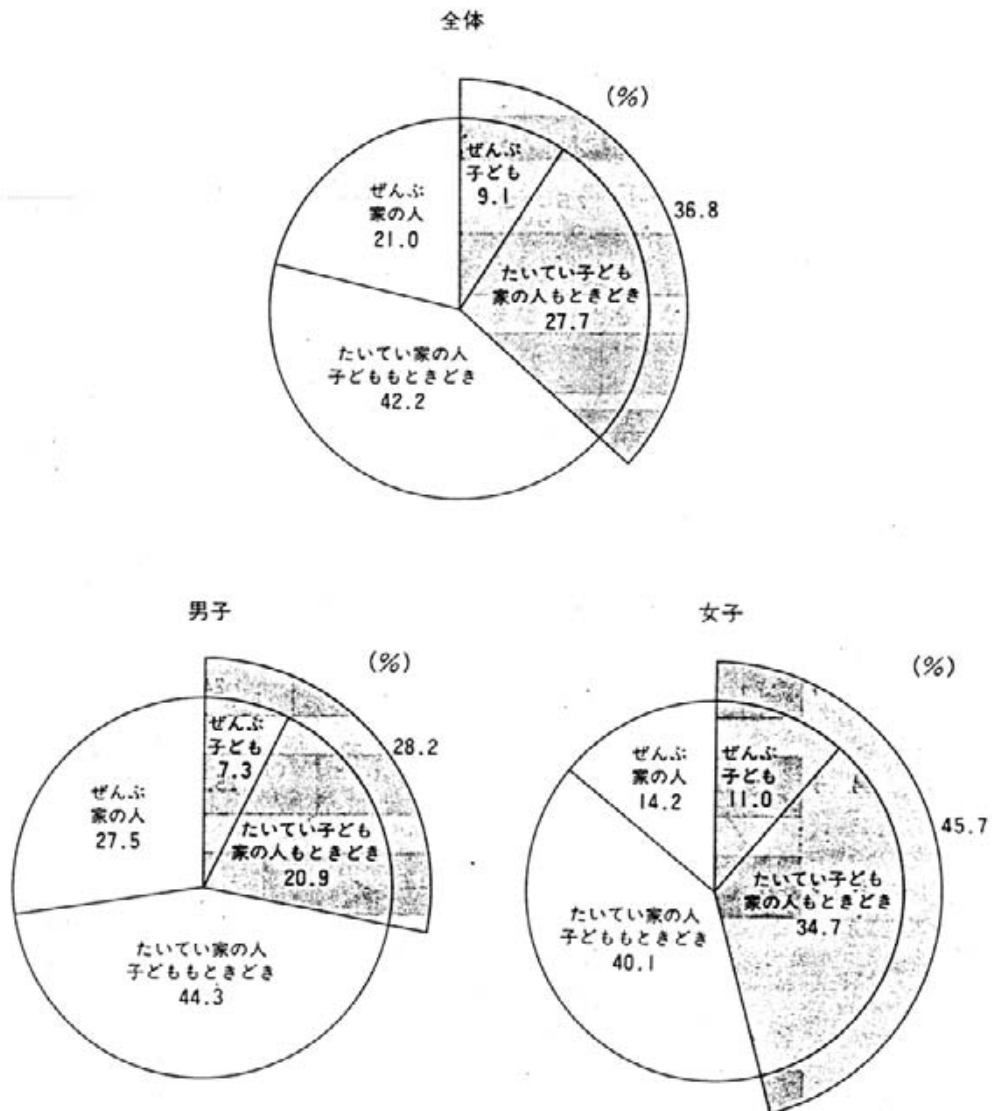


図32・そうじをする回数

	毎日	2日に1回 くらい	週に2回 くらい	週に1回 くらい (%)
全体	24.4	22.0	26.1	27.5
男子	24.4	20.9	22.8	31.9
女子	24.5	23.2	29.6	22.7

図33・部屋の使い方×そうじの回数

	毎日	2日に1回 くらい	週に2回 くらい	週に1回 くらい (%)
個室	21.7	23.3	25.3	29.7
2人の相部屋	25.6	21.8	26.2	26.4
3人の相部屋	28.1	23.3	26.0	22.6

図34・きちんとしているか

	とても きちん している	わりと きちん している	ふつう	すこし ちらか っている	とても ちらか っている (%)
全体	7.7	22.3	37.7	24.4	7.9
男子	9.3	20.2	34.8	25.2	10.5
女子	6.0	24.5	40.6	23.7	5.2

図35・もようがえ

	ぜんぜん しない	一年に 1回くら いする	半年に1回 くら いする	月に1回 くら いする	わりと よくす る (%)
全体	22.3	37.5	24.1	9.7	6.4
男子	27.7	39.4	23.3	7.3	2.3
女子	16.7	35.5	25.0	12.2	10.6

見られたくないもの

子どもが成長するにつれ、しだいに親からの精神的自立をとげるようになることは、よく知られている。子どもはいつか他から侵入されることをこばむような精神の王国を自分の中に確立し、親とはちがう価値観を育てはじめる。子ども部屋は、ある意味でそれを空間的形態の上からもはっきりさせ、その成長を援助しようと、与えられるものなのだろう。

その精神的成長のひとつとして、「他人に見られたくないもの」があるかどうかを、図36に示した。「ある」と答えたのは4割で、

思ったより多くない。巻末の集計表を見ても、学年とのかかわりはほとんど見られない。この数字が飛躍的に上昇するのは、やはり中学に入ってからなのだろうか。

さらに表7は、「ある」と答えた者について、その内容をたずねてみた結果である。「教えられない」とするもっともな答えをした子どもが、男子に11名、女子に16名。あとはいろいろと書いてある。書かれているものに関しては、あまり秘密めいたものはない。やはりまだ「子ども」なのだろうか。

図36・家族に見られたくないもの、いじられたくないもの

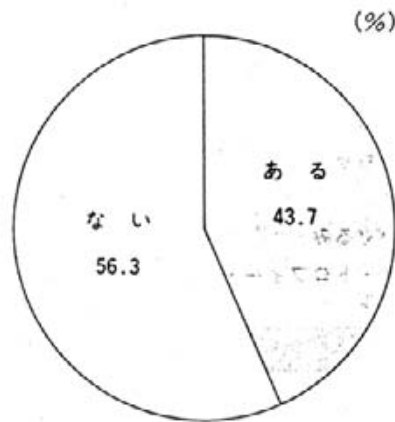


表7・家の人に見られたくないもの

いじられたらいやなもの

(男子)

- 1 ブラモデル
- 2 お金
- 3 貯金箱
- 4 テスト
- 5 さいふ
- 6 机の中
- 6 模型
- 8 マンガ
- 9 手紙
- 10 本

—その他—

- ・おしえない(11名)
- ・貯金通帳
- ・へそくり
- ・日記
- ・作文
- ・自分の作った作品
- ・自分の描いた絵
- ・自作のマンガ
- ・勉強道具
- ・ノート
- ・消しゴム・ふで箱
- ・ボールペンやシャープペン
- ・ランドセル
- ・手帳
- ・宿題(公文の宿題)
- ・工作用具
- ・写真
- ・カメラ
- ・時計
- ・マイコン
- ・カセットテープ
- ・計算器
- ・天体望遠鏡
- ・機械類
- ・顕微鏡

(女子)

- 1 机の中(机の上)
- 2 手紙
- 2 日記
- 4 宝物
- 5 交換日記
- 6 お金
- 7 テスト
- 8 まんが・雑誌
- 9 ノート(自由帳・◎ノート)
- 10 勉強道具

—その他—

- ・自作の絵
- ・自作のマンガ
- ・自分で作ったもの
- ・作文
- ・友だちの写真(好きな人の写真)
- ・ポスター(歌手・動物etc)
- ・プロマイド
- ・インテリア
- ・小物
- ・ぬいぐるみ・人形
- ・アクセサリー
- ・ゆびわ
- ・オルゴール
- ・鏡台
- ・ベッド
- ・リップクリーム
- ・エクボレモンフレッシュ
- ・恋コロンプロー&グロー
- ・折り紙
- ・毛糸
- ・手さげ
- ・おしえられない(16名)
- ・おもちゃ・遊び道具
- ・友だちからのプレゼント
- ・洋服
- ・洋服ダンス
- ・オルガン
- ・エレクトーン
- ・レコード
- ・ラジコン
- ・ヘッドフォン
- ・ラジカセ
- ・ちらかっているようす
- ・学研・りぼん・雑誌のふろく
- ・ペンダントの中味
- ・ないしょで買った本
- ・借りてきた本
- ・秘密で買ったもの
- ・おかし
- ・ガム
- ・貯金箱
- ・通帳
- ・さいふ
- ・全部

ノックの有無

さて、もし子ども部屋が、子どもを、精神的に親とは別の世界をもった、自立した個への成長を念じて与えられたものならば、当然、部分的にもそれを示す行動のしかたがとられるにちがいない。図37は、まず親が入る時の、ノックの有無である。全体としては「いつもノックしない」のが6割を超えている。「あまりしない」を合わせると、8割という圧倒的な数字である。果たしてこれでいいのかどうか。

男子と女子では、多少女子のほうに神経が使われていて、ノックする場合が21%。これに対して男子は13%。これを個室かどうかで見ると、図38のようになる。さすがに個室だとノックする場合が多くなってはいるものの、それでも55%の家では、親がノックもせず、声もかけずに子どもの部屋に入っている。

さて図39は、そうじの時以外にも、親が子ども部屋に入ってくるかを見たものだ。しょっちゅう入ってくるもの26%、わりと入ってくるもの23%。ほぼ5割の親が、ひんばんに子ども部屋へ入っていることがわかる。この数字をどう解釈したらいいのだろうか。

さらに図40は、「あなたの留守に、家の人があなたの部屋をいじったり、机の中を見たりしていると思うか」をたずねたものだ。かりに子ども部屋の出入りが、図39で見たようにひんばんでも、それが主人公のいる時になら、まあいいかもしれない。しかし「留守に勝手に」となると、もうそれは子どものもつ部屋とはいえなくなるだろう。それは名ばかりの子ども部屋で、オープンスペース、パブリックスペースと同じになる。

「絶対にしてないと思う」と親を信頼している子は、3割。女子にやや多い。この子どもたちの親への信頼は、おそらく子どもに日ごろ、親がどういう構えで接しているかできまる。とくに子ども部屋に関して、一城の主として子どもを尊重した扱いをしているかが、こうした評価になって出てきているのだろう。とすると3割という数字は、あまりにも少なすぎるといわなければならないだろう。

したがって、図41に示したようなトラブルを経験している子が4割という結果になるのだろう。

図37・部屋に入ってくる時、ドアをノックしたり声をかけるか

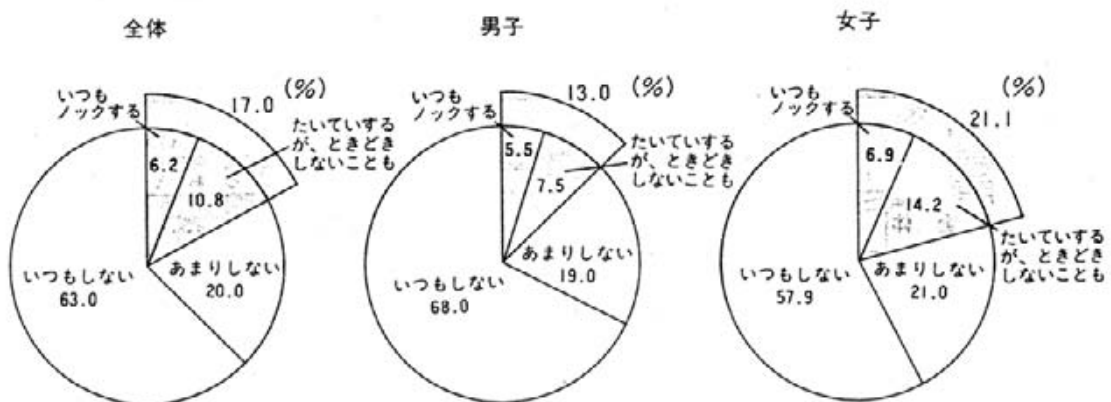


図38・部屋の使い方×家の人は部屋に入ってくる時ノックしたり声をかけるか

	いつもノックする	たいていノックするが時々しないことがある	あまりしない	いつもノックしない	(%)
1.自分ひとりで	10.4	14.4	19.8	55.4	3.6
2.きょうだいと2人で	9.1	21.8		65.5	3.6
3.3人以上で	8.3	17.4		70.8	3.5

図39・そうじをしたりする時以外にも家の人が入ってくるか

	ぜんぜん入っていない	たまに入ってくる	ときどき入ってくる	わりと入ってくる	しょっちゅう入ってくる	(%)
2.1	21.7	27.4	22.7	26.1		51.2 / 48.8

図40・家の人が入る部屋の中をいじったり、机の中を見たりするか

	しょっちゅうしているだろう	ときどきしているだろう	たまにしているだろう	ぜったいしてないと思う	(%)
全体	10.5	15.2	43.2	31.1	
男子	11.4	17.9	42.4	28.3	
女子	9.5	12.3	44.2	34.0	

図41・家の人に、かってに部屋や机の中をいじられて、いやな思いをしたりケンカになったこと

	ぜんぜんない	2・3回ある	5・6回ある	何度もある	(%)
全体	59.5	23.2	5.2	12.1	
男子	60.6	19.9	5.8	13.7	
女子	58.6	26.5		10.4	4.5

子をうのや

いとそ(きこわ有とう

も間正む

まとめに代えて

これまで見てきたように、たしかに現代の子どもたちは、物質的に恵まれ、親の愛と庇護を十分にうけて幸せに暮らしているといえそう。子ども部屋を与えられているのは全体の85%にも達し、その中には、たくさんの家具や調度品、おもちゃや学用品があふれている。

しかし、せっかく与えられたこの空間を、いまひとつ子どもたちは十分に「自分のもの」としていない。つまり、与えられたからには、それを自らの責任において管理し、運営する（堅い表現ではあるが）姿勢が、ほとんどできていないし、親にもその意識がないようだ。このことは単に、子ども部屋の与えかた、使わせかたの問題であるというよりも、日本特有の個の確立のなさが、親たちのこの部屋のとり扱いに表れているとも見ることができよう。

最近いわれているような、「子どもに子ども部屋はいらない」といういい方は、むしろ間違っている。子どもに健康な自我を育て、正しい個の確立をなしとげさせるためには、むしろ子ども部屋は必要である。しかし、こ

れまでに見てきたように、単にそれを「子ども部屋」とよぶだけで、そしてゼイタクな環境を作り上げるだけでおくならば、たしかに子ども部屋不要論にも、賛意を表したくなってくる。

子ども部屋をどう与えるか。そこにおける子どもの責任と義務の負わせ方を含めて、親としての反省が必要であろう。せっかく与えるスペースが、真に子どもの心身の成長に役立つものであることを願っている。



そこで、そうした折り、「意欲さえあれば、誰でも、それなりのデータをとれますから、頑張ってください」と話すようにしている。

そうしたいい方は、決していいのがれでなく、心からそう信じている。調査をしたことのない人でも、それなりのテーマを選び、それなりの方法を使ってデータを集めれば、すぐれた結果を得ることができる。

そうした意味では、教育調査の門は誰にでも開かれている。もちろん、誰でも入門できるからといって、それは、やさしいことを意味してはいない。のちにふれるように、ひとつの調査を始めてから終了するまでにはさまざまな落とし穴が待ち受けており、それらを避けてゴールインをするのは、正直なところ、至難の技に近い。

しかし、換言するなら、きちんとした手続きをふんで実施され、そして分析された調査の結果なら、その実施者が誰であろうと、よい調査としての評価が定着する。逆に、どんなに著名な大学教授の実施したもので、ずさんな調査は、ずさん以上の評価を得にくい。つきつめていうと、調査の分野は、教育界ではめずらしいくらい、学歴や職種を問われることの少ない実力主義の世界である。

筆者自身の自己紹介をさせてもらうと、教育社会学専攻の研究者なのはたしかだが、若いころから調査関係を専攻したわけではない。大学院のころは教育社会学以外の研究室に属していた。ただ、面接調査をしたり、データをいじったりするのが好きで、教育社会学の部屋に出入りしていた。それが、いつのまにか、専門家になったのであるから、良くいえば、好きこそもの上手なれの見本、悪くいえばアマチュアあがりとなる。

そうしたキャリアをふんできただけに、誰だって、調査はできる。要は、良いデータがほしいと思い、そうしたデータ入手へ意欲を燃やせるかどうかであろう。考えてみれば、特別な場合を除き、調査の実施に、英語は不

要だし、数学にしたところで中学一年生程度の学力さえあれば、それ以上は求められない。そして、費用の面も、普通考えるほどの巨額を費やすこともない。研究の中では、今日からでも第一歩を踏み出せる分野で、そうした面からいっても、「調査は誰にでもできる」は偽りでない。

調査のステップ

調査の実施に、年齢・性別・学歴は問われないといったものの、残念ながら、すぐに調査を始められないのも一面の真理である。

そこで、まず、調査のステップを追ってみよう。こまかな枝葉にわたる作業を除くと、多くの調査は、以下のようなステップをふんで実施される。

- ① テーマを決める
- ② 調査のデザインを決める
- ③ 調査項目を作り、調査票を確定する
- ④ 調査を実施する
- ⑤ データを集計する
- ⑥ 結果を読み取る
- ⑦ レポートを作成する

このステップの中でやっかいなのは、ステップのそれぞれの段階で求められる内容がことなる事実であろう。具体的に考えてみると、テーマを決める(①)ためには、ジャーナリストのようなシャープな問題意識が求められるし、データの集計(⑤)には、コンピューターなどの情報処理にある程度まで精通することが望ましい。さらに、結果の読み取り(⑥)にあたっては、科学者としてのクールな目が問われるというあんばいになる。加えて、調査票を作る時(③)には、設問文にデリケートな配慮のできる文学者としての資質をもっていてほしいし、調査の実施(④)ともなれば、サンプルを得る関係からさまざまなコネに頼らざるを得ないので、人間関係に恵まれているほうが望ましい。もちろん、調査のデザインを決める時(②)、予算面でゆとりが

あると、調査がやりやすいのはたしかである。

このように考えてくると、調査の実施に資格を問われないのは偽りではないが、それは資格が不要なのではなく、実をいうと、文才があり、数に強く、人間関係に恵まれ、そして、経済力もあるほうが理想的なのは否定しがたい。しかし、そのようなスーパーマンなど存在するわけもないから、それぞれが、自分のもち味を生かして、調査を実施せざるを得ない。

実際に、仲間たちの研究を見ていると、その人の人柄が調査結果に反映されていると思うことが多い。素直な人は、いかにも、そういう人らしく正攻法だが、やや陰影に乏しい調査票を作るし、デリケートな人は、心のひだをとらえることはうまいが、バイタリティやマクロな見方に欠ける印象を受ける。所詮、自分の人となり以上の調査はできないという感想におちつく。

やや悲観的な見通しをいいすぎたように思う。調査は誰にでもできるという原点へ戻ろう。本稿では、何かを調べたいと思っているが、今までに一度も調査をしたことのない人



をイメージに置いて執筆している。そして、本講座を終了するまでには、いつのまにか、ある程度まで調査ができるようになるのを意図している。

講座の流れは、調査のステップを追う形をとることにしたい。そこで、先ほどの①～⑦を、もう少しこまかく分けて、以下のような24回で、調査を概観することしよう。

- | | | | | |
|----|-----------|----|---------------|------|
| 1 | テーマを掘り下げる | —① | テーマ | |
| 2 | 調査のデザイン | } | ② 調査の
デザイン | |
| 3 | 面接調査 | | | |
| 4 | サンプリング | | | |
| 5 | 質問票の構成 | | | |
| 6 | 質問項目の作り方 | } | ③ 調査票 | |
| 7 | 回答選択の作り方 | | | |
| 8 | 調査の依頼 | | | —④ |
| 9 | コーディング | } | —⑤ | 集計 |
| 10 | 集計のデザイン | | | |
| 11 | コンピューター | | | |
| 12 | クロス集計 | } | ⑥ | 読み取り |
| 13 | 検定 | | | |
| 14 | 多変量解析 | | | |
| 15 | 作図と作表 | | | |
| 16 | レポートの作り方 | } | ⑦ | レポート |
| 17 | 費用の算出 | | | |
| 18 | 課題の発見 | | | |
| 19 | 地域調査 | } | 調査技術
を深める | |
| 20 | 子ども調査の特色 | | | |
| 21 | 青年調査の特色 | | | |
| 22 | 国際比較調査 | | | |
| 23 | 統計調査 | | | |
| 24 | 全体としてのまとめ | | | |

テーマは疑問や不満から出発

口上はこの程度にとどめ、さっそく本論へ入ろう。調査の成否の鍵を8割がた握っているのは、テーマ設定である。もちろん、調査を行うとなれば、テーマをしばらくこみ、サンプルを決め、調査を実施し、そして、コンピューターにかけてデータを打ち出すといった

プロセスをたどるから、長期戦の様相を呈する。そして、そうしたステップごとに落とし穴が潜んでいるのはすでにふれた通りだが、調査票作成から作図・作表へかけては、いわば、一種の職人芸にも似た技術が求められるが、そのかわり、一通りノウハウを習得すれば、落とし穴にはまりこまなくなる。しかし、いかに大型のコンピューターを使い、何万人の子どもの協力を得て調査を実施しても、テーマそのものが陳腐であれば、良い結果を期待できないのはいうまでもあるまい。

テーマは、その調査を支える火種であり、錦の御旗でもある。新鮮でシャープなものであることが望ましい。

調査のテーマなどというと、なんとなく固苦しい内容を連想する。そして、学問的な装いをこらさないと、テーマにふさわしくないように思えて、専門書をひもとき、むずかしい単語を並べてみたりしがちになる。

しかし、そうしたカッコウをつける必要はない。調査者自身が、「これはおかしい」、「放っておけない」、「なんとも気がかりだ」、「どうなっているかを知りたい」と思う対象を研究テーマに据えればよいのである。もう少し端的にいうなら、いきどおりや不満、悲しみ、あせりなどを感じられる対象をテーマに選んでみよう。対象についてのそうした感情を火種にして、研究を進めていきたいのである。

そうした意味では、疑問や不満をもたない人からは調査テーマはうかびにくい。もちろん、単なる不満や疑問だけではテーマにまで育ちにくい。しかし、不満や疑問を出発点として、どうしてそうなのかを掘りさげていく。そうした過程で、本を読んだり、友人の意見を聞いたりすることもあろう。それでも、なお、納得できない。そうした対象が、調査テーマに適している。

残念ながら、テーマを見つける問題意識のするどさという意味では、年輩の人より若い人のほうが秀れている場合が多い。筆者自身



の体験からいっても、20代の折りには、世の中の仕組みが矛盾だらけに思えた。しかし、社会人としての生活を送るうちに、しきたりの成り立つ背景が理解できるようになったり、世の中とは所詮こうしたものというようなあきらめの感覚も育ってくる。人間的に円熟したといえれば聞こえがよいが、矛盾を感じる敏感さが失われつつあるのは否定できない。

こうした傾向は研究者にとって危険な兆候である。といて、年輪を逆行させるのは不可能であるから、機会をとらえて、できるかぎり若い人たちと話をするようにし、若い感覚を失わないようにするのが重要であろう。

自分の目や耳を活用しよう

いきどおりや不満、疑問を煮つめていくうちに、むきだしの感情が薄れて、そうした感情が問題意識となる。

初心者の調査の仕方を見ていると、テーマを決めてから調査にとりかかるまでが短すぎるように思う。理想的なことをいうなら、問題の所在がわかり、この設問に対する反応の比率はほぼこれくらいになるだろうといえる程度にまで、テーマを追いかけておくのが望ましい。

筆者の体験へ戻ると、いつも、何本かのテ



テーマを並行させて準備を進めている。しかし、中には、問題意識はシャープながら、実態をとらえきれないために、調査に踏み切れないテーマもある。一例をあげるなら、マンガや音楽がそうで、現代の子どもや若者気質をとらえるのに最適なテーマだと思う。しかし、実態をつかみ、ほっとしているうちにまた新しい傾向が生まれてきて、つかんだはずの実態が古くなりかかる。テーマをしばらくこんでから調査を実施するまでに、短く見ても3~4カ月かかる。その期間を越せるほど、マンガやニュー・ミュージックに対する理解が深くないので、いつまでたっても、準備段階のまま、調査へ入りきれないのである。

一般的に言えば、テーマを決めてから、短くとも半年、できることなら1年間くらい、問題意識を深める態度が望まれよう。もちろん、すでにふれたように、ひとつのテーマでなく、いくつかのテーマを並行させ、その中から、構想のまとまったものを優先させる方法も有効であろう。

そこで、そうした期間を利用しての問題の深め方が問題になるが、とりあえずは、自分の目や耳を活用しよう。子どもの外遊びが失われたことに問題を感じている場合なら、自分自身が、子どものころ、どんなところで、どんな仲間と、どんな遊びをしていたのかを思いおこしてみよう。

そして、仮りに、子どもをもつ人の場合なら、その子がどんな遊びをしているのかを観察しておこう。男性の場合、奥さんや親しい女性から、子どものころの女の子の遊びを覚えてもらうことも貴重なヒントとなる。

日曜の午後、近くの公園へ行き、子どもたちの遊びのようすを観察する。あるいは、お年寄りに、昔の遊びについて聞き取るなどの作業を続けると、なまの資料が多角的に集まってくる。

それらのデータを情報カードを利用して整理しておくのもよい。聞いた話や見たこと、考えたことを日付けをつけてファイルしておこう。そうした形で3カ月、あるいは半年間、テーマを追いかけていけば、その間にテレビや新聞などにも、そのテーマに関連した情報が報じられるであろうから、それもファイルしておく。また、雑誌や書籍などに目を通す機会もふえよう。

このように、そのテーマについて、①自分とのかかわりを深める、②自分の目や耳を使って観察をしたり、聞き取りをする、③既存の資料を集めたり、マスコミなどの情報を集めるなどの作業を重ねていけば、実をいうと、調査を実施しなくとも、そのテーマについての見方が深さを増し、問題の所在も明確になる。そうした感じになった時が、問題意識が煮つまり、調査実施へ踏み切る時期だといえよう。

これ
たく
もの

①
ま
く
く
く

②

③

④

● 資料1 調査票見本

これからあとの質問で、あなたの部屋というのは、子ども部屋か、またはあなたの勉強づくえのおいてある部屋のことです。ですから、全員が答えてください。

- ⑤ あなたの、子ども部屋または勉強づくえなどのおいてある部屋は、和室ですか、洋室ですか。

1. 和室 (たみみの部屋) 2. 洋室 (床ばりの部屋)

- ⑥ あなたの、子ども部屋または勉強づくえなどのおいてある部屋の広さは、だいたいどのくらいですか。

1. 3じょう (たて2m×よこ3m) ぐらい
 2. 4.5じょう (たて3m×よこ3m) ぐらい
 3. 6じょう (たて3m×よこ4m) ぐらい
 4. 8じょう (たて4m×よこ4m) ぐらい
 5. 10じょう以上 (たて4m×よこ5mより大きい)
 6. わからない

- ⑦ あなたは、今の部屋の広さに満足していますか。

もっとずっと もう少し ちょうど すこし とても
 広いほうがいい 広いほうがいい いい 広すぎる 広すぎる
 1-----2-----3-----4-----5

- ⑧ あなたの部屋には、どんなもののおいてありますか。あるものぜんぶに○をつけてください。

1. 勉強づくえ 2. いす 3. 鉛筆けずり 4. 電気スタンド 5. 本箱
 6. 一段のベッド 7. 二段ベッド 8. テーブル 9. ソファア
 10. こみ箱 11. 洋服だんす 12. 整理だんす 13. フランケース(洋服をつるすビニール製のケース)
 14. ステレオ 15. ラジオ 16. ラジカセ 17. テレビ 18. 目ざまし時計
 19. 電たく 20. 望遠鏡 21. 顕微鏡 22. ピアノ 23. オルガン(キーボード)
 24. ギター 25. 百科事典 26. ちよ金箱 27. 花びん 28. 温度計
 29. カレンダー 30. 表しよう状 31. 絵 32. カメラ(あなたの)
 33. 人形やぬいぐるみ 34. プラモデルや模型 35. 工作で作った自分の作品
 36. バドミントンやテニスのラケット 37. グローブやバット
 38. バレーボールやサッカーボール 39. その他のスポーツ用具()
 40. ゲームウォッチ 41. しょうぎ 42. トランプ

- ⑨ あなたの部屋のかべには、どんなものがはってありますか。はってあるものぜんぶに○をつけてください。

1. 日本地図 2. 世界地図 3. 歴史年表 4. 漢字表
 5. スターのポスターや写真 6. スポーツ選手のポスターや写真
 7. 海や山などの風景のポスターや写真 8. 車やSLなどのポスターや写真
 9. 花や犬などの動物・植物のポスターや写真 10. 人気アニメやマンガの主人公のポスターや絵
 11. 勉強の計画表 12. 一日の生活時間表
 13. 自分の描いた絵 14. 欲先で買ってきたポスター 15. がくぶちに入った絵
 16. 自分の目標(もくひょう)を書いた紙(何と書いてありますか)

()

17. 自分の好きなことばなどを書いた紙(何と書いてありますか)

()

10 あ
1
2

11 あ
ア

12 じ
1
2

13 あ
ア

14 あ

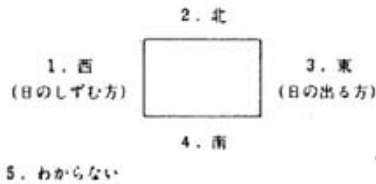
15 あ
を

16 あ
て

10 あなたの部屋には、マドがありますか。

1. ない
2. ある → () か所

↓
それは、どの方がくですか。あてはまるところに○をつけてください。



11 あなたの部屋には カーテンはかかっていますか。

- ア. レースのカーテン イ. きれのカーテン
1. ない 1. ない
2. ある 2. ある → () 色

12 じゅうたんやカーペットがしいてありますか。

1. ない
2. ある → () 色

13 あなたの部屋の夏・冬の冷暖房は何ですか。あるものに○をつけてください。

- ア. 夏 イ. 冬
1. ターラー 1. セントラルヒーティング (家全体があたかくなる)
2. 扇風機 2. 電気ストーブ 3. ガスストーブ
4. 石油ストーブ 5. 電気こたつ
6. 足温器 7. ホットカーペット

14 あなたの部屋に、いま、いちばんほしいものはどんなものですか。

15 あなたは、部屋のもようがえ (つくえの位置をかえたり、ポスターをはりかえたり) をどのくらいしますか。

- | | | | | |
|-------------|----------------|----------------|---------------|-------------|
| ぜんぜん
しない | 一年に1回
くらいする | 半年に1回
くらいする | 月に1回
くらいする | あまり
よくする |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

16 あなたが、自分の部屋にいる時間は、一日平均するとどのくらいですか。(その部屋でねている人は、ねている時間は入れないでください)

- | | | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 30分
くらい | 1時間
くらい | 2時間
くらい | 3時間
くらい | 4時間
くらい | 5時間
くらい | 6時間
以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

● 資料1 調査票見本

17 あなたは、しゅくだいやその他の勉強をその部屋でしますか。

1. いつも自分の部屋で勉強する
2. 自分の部屋でしたり、ほかの部屋でしたりする
3. たいていはほかの部屋でする → ()

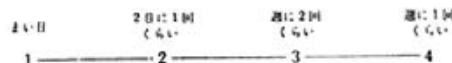
18 あなたは、あなたの部屋にお友だちをよんできて、遊んだり勉強したりすることがありますか。

1. これまでに1度もない
2. これまでに何回かあっただけ
3. とときどきある(月に1・2回は、ある)
4. わりとある(週に1回以上ある)

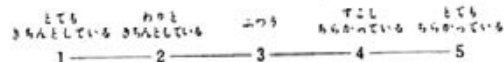
19 あなたの部屋のそうじは、だれがしますか。

1. ぜんぶ家の人(おかあさんなど)がしてくれる
2. たいてい家の人(おかあさんなど)がしてくれるが、子ども(あなたやきょうだい)もときどきする
3. たいてい子どもがするが、家の人もときどきしてくれる
4. ぜんぶ子どもがする

20 そうじは、週に何回ぐらいしますか。



21 自分の部屋は、きちんとしていると思いますか。



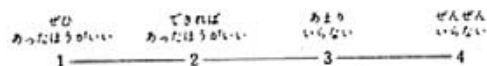
22 部屋の中には、両親やきょうだいに見られたくないもの、いじられたらいやなものがありますか。

1. ない
2. ある → それはどんなものですか。よかったらおしえてください。

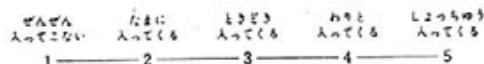
23 あなたの部屋には、カギがかかりますか。

1. かかる
2. かからない

24 あなたの部屋にはカギがかかったほうがよいと思いますか。それともカギはいらないと思いますか。



25 お父さんやお母さんは、そうじをしたりする時以外にも、部屋に入ってきますか。



26 家
でか

- 1.
- 2.

27 ある
見

28 家
を

29 ある
な

- 1
- 5
- 8
- 11
- 14

30 そ
ど

- 1
- 2
- 3

31 あ
り

- 1
- 5
- 9

32 ま
た

- 1
- 5
- 6
- 9
- 1

26 家の人、あなたの部屋に入ってくる時、ドアをトントンとノックするか声をかけてから入りますか。

1. いつもノックする
2. たいていノックするがときどきしないこともある
3. あまりしない
4. いつもノックしない

27 あなたのるすに、家の人があなただの部屋の中をかってにいじったり、つくえの中を見たりすることがあると思いますか。

- 1 しょっちゅう
しているだめ 2 ときどき
しているだめ 3 たまに
しているだめ 4 ぜったい
してないと思う

28 家の人に、かってに部屋の中やつくえの中をのぞかれたりいじられて、いやな思いをしたり、ケンカになったことがありますか。

- 1 ぜんぜん
ない 2 2・3回
ある 3 5・6回
ある 4 なんども
ある

29 あなたが、あなたの部屋で勉強などしている時、わりとよく聞こえてくる音は、なんですか。あてはまるものぜんぶに○をつけてください。

1. 家の方の話し声 2. テレビの音 3. ラジオの音 4. ステレオの音
5. 食事の準備の音 6. お風呂の水の音 7. 近所の子どもの遊ぶ声や音
8. となりの家の話し声 9. となりの家のテレビの音 10. となりの家のピアノの音
11. 近所の工場の機械の音 12. 道路を通る人の足音 13. 電車や道路を通る車の音
14. 近所のおぢやんのなき声 15. となりのクーラーの音

30 それでは、あなたは、部屋がとても静かなのと、すこしもの音が聞こえてくるのとどちらのほうが好きですか。

1. とても静かなほうが好き
2. 少しもの音が聞こえるくらいのほうが好き
3. ちよつとうるさいくらいのほうが好き

31 あなたが部屋のマドを開けた時、すぐに目に入ってくるものには、どんなものがありますか。(○はいくつでもよい)

1. 広い空 2. 木や草のみどり 3. となりの家のマド 4. へい
5. 道路 6. 田や畑 7. 森や林 8. 海や川
9. 近くの工場やえんとう 10. たくさんの家やビル 11. その他 ()

32 あなたの部屋のとなりはどんな部屋ですか。あてはまるものぜんぶに○をつけてください。

1. 台所 2. 居間 (家でくがテレビを見たりする部屋) 3. 客間 (お客さんをとおす部屋)
4. 食堂 5. お父さんとお母さんの部屋
6. きょうだいの部屋 7. おぢいさんやおばあさんの部屋 8. トイレ
9. お風呂 10. げんかん 11. ベランダ 12. 庭
13. その他 ()

● 資料1 調査票見本

33 あなたは、あなたの部屋で、おかしや果物^(くだもの)などのおやつをたべることがありますか。

1. おやつはたいてい自分の部屋でたべる
2. 自分の部屋でたべたり、食堂や居間でたべたり、いろいろ
3. たいていはほかの部屋でたべる（子ども部屋ではたべない）

34 さいごに、あなたの家ぞくのことをおしえてください。

ア、家ぞくは、あなたをいれて何人ですか。 () 人

イ、あなたのきょうだいは

お兄さん () 人
お姉さん () 人
弟 () 人
妹 () 人

ウ、あなたの家の仕事は何ですか。

1. お店やさんをしている
2. 工場などをしている
3. おつとめ（会社・学校・工場・役所など）をしている
4. その他 ()

エ、あなたの家は、

1. 庭のある家
2. 2階だてのアパートやマンション
3. 3階だて以上の高いマンションやアパート
4. その他 ()

(長いこと、どうもありがとうございました)

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

● 資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目	全体	性別		学年別			
		男子	女子	4年	5年	6年	
1 サンプル数	4年	555	284	271			
	5年	518	251	267			
	6年	561	303	258			
	男子	838					
	女子	796					
2 子ども部屋を	1. もっていない	15.5	14.7	16.4	17.3	15.9	13.4
	2. もっている	84.5	85.3	83.6	82.7	84.1	86.6
3 どんな部屋にあるか	1. 家族がテレビを見たりくつろいだりする部屋	45.3	43.4	47.2	39.0	45.1	54.0
	2. お父さん、お母さんがねる部屋	26.1	24.2	28.0	26.0	26.8	25.7
	3. おじいさんやおばあさんが使っている部屋	3.3	2.5	4.0	4.0	5.6	0
	4. 台所や食堂	4.5	5.8	3.2	7.0	2.8	2.7
	5. ろうか	2.4	3.3	1.6	3.0	2.8	1.4
	6. その他	18.4	20.8	16.0	21.0	16.9	16.2
4 ②で2と答えた人(子ども部屋をもっている人)	寝る	74.2	73.8	74.6	71.4	73.8	77.1
	寝ない	25.8	26.2	25.4	28.6	26.2	22.9
	1. 自分ひとりで	36.7	36.6	36.8	30.1	36.0	43.2
	2. きょうだいと2人で	52.5	52.3	52.6	55.6	52.4	49.8
	3. 3人以上で	10.8	11.1	10.6	14.3	11.6	7.0
	1. 兄	22.6	29.6	15.2	25.0	20.3	22.2
	2. 姉	21.0	16.0	26.4	20.6	23.6	18.9
	3. 弟	33.6	36.0	31.1	33.4	35.5	32.0
	4. 妹	30.5	26.7	34.7	26.9	31.2	34.2
	5. その他	4.5	4.7	4.3	6.9	3.3	2.9
	1. 赤ちゃんのころから	5.2	5.2	5.2	5.6	8.2	2.1
	2. 幼稚園のころから	22.4	23.2	21.6	29.1	19.4	18.8
	3. 小学校に入ったころから	48.2	47.3	49.1	47.9	45.2	51.0
	4. ごく最近	24.2	24.3	24.1	17.4	27.2	28.1
5 和室か洋室か	1. 和室	58.4	58.2	58.7	55.6	57.8	61.8
	2. 洋室	41.6	41.8	41.3	44.4	42.2	38.2
6 広さは	1. 3畳	4.0	4.4	3.7	4.2	5.3	2.7
	2. 4.5畳	19.5	19.7	19.2	17.9	21.0	19.6
	3. 6畳	43.9	42.6	45.3	38.0	41.6	51.9
	4. 8畳	13.4	15.1	11.6	14.4	12.7	13.0
	5. 10畳以上	2.7	3.4	1.9	2.6	2.9	2.5
	6. わからない	16.5	14.8	18.3	22.9	16.5	10.3
7 広さに満足しているか	1. もっとずっと広いほうがいい	16.5	18.2	14.8	17.2	17.9	14.6
	2. もう少し広いほうがいい	45.3	41.6	49.1	42.7	44.8	48.3
	3. ちょうどいい	36.0	37.7	34.3	37.8	34.9	35.3
	4. 少し広すぎる	1.8	1.8	1.8	1.8	2.2	1.4
	5. とても広すぎる	0.4	0.7	0	0.5	0.2	0.4
8 置いてあるもの(あると答えた割合)	1. 勉強机	96.8	96.5	97.0	96.4	96.5	97.3
	2. いす	95.6	95.3	95.9	95.0	95.2	96.6
	3. 鉛筆けずり	90.8	90.4	91.2	90.8	90.7	90.9
	4. 電気スタンド	74.6	75.8	73.2	72.4	74.9	76.4
	5. 本箱	86.5	88.3	84.5	86.3	85.7	87.3
	6. 一段ベッド	18.8	17.5	20.2	16.2	18.4	21.8
	7. 二段ベッド	22.7	23.9	21.5	23.2	26.5	18.8
	8. テーブル	23.6	21.8	25.5	23.1	21.1	26.4
	9. ソファ	7.5	8.0	7.0	6.8	9.1	6.8
	10. ごみ箱	92.6	90.4	95.0	91.0	92.6	94.3

①～④は、全てサンプル全体における割合。

⑤～⑧は子ども部屋か、または勉強づくえの置いてある部屋について聞いたものです。

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全体	性別		学年別		
		男子	女子	4年	5年	6年
11. 洋服ダンス	61.6	60.3	62.9	56.8	63.4	64.6
12. 整理ダンス	49.8	47.0	52.8	44.9	51.8	52.9
13. ファンシーケース	11.6	12.0	11.2	11.5	12.8	10.5
14. ステレオ	12.5	14.2	10.7	11.5	11.2	14.6
15. ラジオ	36.9	43.4	30.2	33.3	37.1	40.4
16. ラジカセ	33.1	33.7	32.5	22.3	31.9	45.0
17. テレビ	24.8	25.4	24.2	24.5	21.7	28.0
18. 目ざまし時計	68.9	66.0	72.0	65.9	67.1	73.6
19. 電たく	21.0	21.5	20.4	20.2	19.7	19.8
20. 望遠鏡	11.3	16.0	6.4	11.0	11.8	11.3
21. 顕微鏡	13.9	19.6	7.9	9.9	14.7	17.1
22. ピアノ	8.1	4.5	11.8	9.4	6.6	8.2
23. オルガン(キーボード)	16.1	12.9	19.5	14.4	17.8	16.3
24. ギター	5.3	5.5	5.2	3.8	5.8	6.4
25. 百科事典	64.9	68.8	60.8	62.3	61.3	70.7
26. ちよ金箱	84.6	81.3	88.1	81.6	84.7	87.5
27. 花びん	29.0	22.5	35.9	31.9	29.0	26.3
28. 温度計	53.8	53.7	53.9	56.2	50.7	54.3
29. カレンダー	85.8	83.9	87.8	80.5	87.2	89.6
30. 表彰状	64.2	65.3	63.1	60.5	65.4	67.1
31. 絵	48.8	51.1	46.5	55.5	48.5	42.5
32. カメラ	14.2	17.9	10.3	13.3	13.0	16.3
33. 人形やぬいぐるみ	64.2	39.0	90.7	66.1	63.8	62.7
34. プラモデルや模型	49.3	80.3	16.8	48.6	49.7	49.6
35. 工作で作った自分の作品	63.4	66.3	60.4	63.6	60.5	65.9
36. バトミントンやテニスのラケット	31.1	23.4	39.2	30.6	31.3	31.4
37. グローブやバット	32.1	51.3	11.9	32.8	35.0	28.8
38. バレーボールやサッカーボール	22.3	28.0	16.3	24.9	21.1	20.9
39. その他のスポーツ用具	15.6	18.1	13.1	13.9	16.2	17.0
40. ゲームウォッチ	67.0	72.2	61.4	64.7	68.3	68.0
41. しょうぎ	34.2	50.4	17.2	33.5	30.8	38.0
42. トランプ	81.3	75.0	87.9	80.5	80.9	82.5
1. 日本地図	26.3	32.5	19.9	27.0	28.6	23.5
2. 世界地図	14.3	18.5	9.9	14.9	14.1	13.8
3. 歴史年表	3.6	4.3	2.8	4.0	2.0	4.5
4. 漢字表	23.5	26.1	20.9	32.6	23.4	15.2
5. スターのポスターや写真	41.7	31.1	52.4	32.6	48.1	44.7
6. スポーツ選手のポスターや写真	16.2	24.8	7.4	13.8	16.6	18.0
7. 海や山などの風景のポスターや写真	12.4	13.9	10.8	13.8	11.3	11.9
8. 車やSLなどのポスターや写真	12.8	19.6	5.8	13.4	11.1	13.6
9. 花や犬などの動物・植物のポスターや写真	13.5	9.8	17.3	12.8	14.3	13.6
10. 人気アニメやマンガの主人公のポスターや写真	34.9	40.3	29.4	32.1	35.1	37.2
11. 勉強の計画表	12.4	12.2	12.5	13.0	9.8	14.0
12. 一日の生活時間表	8.2	7.6	8.8	9.6	6.8	8.1
13. 自分の描いた絵	22.0	21.7	22.3	25.3	23.6	17.6
14. 旅先で買ってきたペナント	28.8	35.1	22.4	27.2	23.6	34.8
15. がくぶちに入った絵	17.9	15.0	20.9	20.9	14.7	18.0

置いているもの(ある)と答えた割合

はっているもの(ある)と答えた割合

10
11
12
13
15
16
17
18
19
20

質問項目	全体	性別		学年別			
		男子	女子	4年	5年	6年	
10 窓は何方角	1. ない	4.9	5.1	4.7	5.3	6.4	3.1
	2. ある	95.1	94.9	95.3	94.7	93.6	96.9
	何か所						
	1. 1か所	41.4	39.3	43.5	40.4	44.8	39.5
	2. 2か所	46.1	47.1	45.2	47.2	41.5	49.1
	3. 3か所	8.7	9.9	7.5	9.0	9.0	8.0
	4. 4か所以上	3.8	3.7	3.8	3.4	4.7	3.4
	方角						
	1. 西	30.6	30.8	30.3	29.9	30.7	31.0
	2. 北	37.0	39.1	34.9	37.3	38.7	35.2
3. 東	33.3	33.2	33.5	35.4	30.3	34.1	
4. 南	41.5	44.8	38.0	38.5	36.0	49.3	
5. わからない	10.2	8.5	11.9	9.4	12.8	8.6	
11 カーテンはレースきれ	1. ない	30.3	31.3	29.2	29.1	32.2	29.6
	2. ある	69.7	68.7	70.8	70.9	67.8	70.4
	1. ない	24.8	26.8	22.9	24.2	26.1	24.3
	2. ある	75.2	73.2	77.1	75.8	73.9	75.7
12 ツカベは	1. ない	26.1	27.4	24.8	24.5	26.8	27.1
	2. ある	73.9	72.6	75.2	75.5	73.2	72.9
13 冷暖房は	冷房						
	1. クーラー	20.2	20.4	20.0	21.5	18.0	20.9
	2. 扇風機	79.8	79.6	80.0	78.5	82.0	79.1
	暖房						
	1. セントラルヒーティング	8.8	10.7	7.0	7.3	11.0	8.1
	2. 電気ストーブ	30.5	29.0	31.9	24.6	31.7	34.2
	3. ガスストーブ	10.4	10.1	10.7	12.0	11.8	7.9
4. 石油ストーブ	37.6	40.6	34.9	39.9	34.3	38.7	
5. 電気こたつ	43.0	41.9	44.0	46.3	39.3	43.3	
6. 足温器	7.9	6.9	8.8	5.6	9.8	8.1	
7. ホットカーペット	9.3	9.2	9.5	10.0	10.4	7.9	
15 もようがえは	1. ぜんぜんしない	24.4	29.3	19.4	28.1	24.6	20.6
	2. 1年に1回くらいする	36.5	37.5	35.5	35.9	38.5	35.3
	3. 半年に1回くらいする	23.0	22.1	23.9	22.8	21.7	24.4
	4. 月に1回くらいする	9.6	7.3	11.9	6.9	8.1	13.6
	5. わりとよくする	6.5	3.8	9.3	6.3	7.1	6.1
16 (睡眠時間を除く) 部屋にいる時間は	1. 30分ぐらい	12.1	14.0	10.1	14.9	14.3	7.3
	2. 1時間ぐらい	15.8	18.6	12.8	17.3	15.5	14.5
	3. 2時間ぐらい	22.0	22.5	21.5	21.0	22.0	23.0
	4. 3時間ぐらい	24.7	20.8	28.8	21.6	23.0	29.2
	5. 4時間ぐらい	12.1	11.5	12.7	13.1	10.3	12.9
	6. 5時間ぐらい	7.9	7.1	8.7	7.0	8.9	7.8
	7. 6時間以上	5.4	5.5	5.4	5.1	6.0	5.3
17 はするの勉強を	1. いつも自分の部屋で勉強する	35.7	40.4	30.8	33.1	33.7	40.0
	2. 自分の部屋でしたり、ほかの部屋でしたり	53.9	47.3	60.7	55.5	55.3	51.0
	3. たいていほかの部屋でする	10.4	12.3	8.5	11.4	11.0	9.0
18 友だちをよぶことは	1. これまでに1度もない	6.8	9.5	4.0	7.8	7.0	5.7
	2. これまでに何回かあっただけ	34.1	34.7	33.5	36.2	32.6	33.3
	3. ときどきある(月に1,2回)	34.8	32.9	36.8	29.5	34.8	40.2
	4. わりとある(週に1回以上)	24.3	22.9	25.7	26.5	25.6	20.8
19 だれがそうじは	1. ぜんぶ家の人	23.5	30.0	16.6	27.3	21.1	21.8
	2. たいてい家の人、子どももときどき	42.7	42.6	42.8	41.8	44.7	41.8
	3. たいてい子ども、家の人もときどき	25.1	19.7	30.8	24.0	24.8	26.5
	4. ぜんぶ子ども	8.7	7.7	9.8	6.9	9.4	9.9
20 はの回数	1. 毎日	25.5	25.0	26.0	29.9	25.5	21.2
	2. 2日に1回くらい	23.0	21.3	24.7	19.2	23.7	26.0

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全体	性別		学年別			
		男子	女子	4年	5年	6年	
20 はこの回数	3. 週に2回くらい	24.7	22.1	27.4	24.0	23.9	26.0
	4. 週に1回くらい	26.8	31.6	21.9	26.9	26.9	26.8
21 きちんとしているか	1. とてもきちんとしている	8.0	10.0	5.8	11.8	6.7	5.4
	2. わりときちんとしている	21.4	18.9	24.0	20.5	22.6	21.1
	3. ふつう	38.0	34.8	41.4	40.3	39.0	34.8
	4. 少しちらかっている	24.7	25.9	23.5	20.5	24.0	29.6
	5. とてもちらかっている	7.9	10.4	5.3	6.9	7.7	9.1
22 家の人がたいていいらぬか	1. ない	57.9	59.5	56.4	57.4	56.2	60.1
	2. ある	42.1	40.5	43.6	42.6	43.8	39.9
23 カギは	1. かかる	18.7	20.9	16.4	19.8	19.2	17.1
	2. かからない	81.3	79.1	83.6	80.2	80.8	82.9
24 カギは必要か	1. ぜひあったほうがいい	24.6	26.0	23.1	30.2	23.7	19.8
	2. できればあったほうがいい	24.8	19.8	30.0	25.5	23.9	25.0
	3. あまりいらぬ	25.9	25.5	26.3	18.6	27.3	32.0
	4. ぜんぜんいらぬ	24.7	28.7	20.6	25.7	25.1	23.2
25 両親は部屋に入ってくるか(その他以外)	1. ぜんぜん入ってこない	2.2	2.8	1.6	2.4	2.2	2.2
	2. たまに入ってくる	20.2	20.6	19.8	18.8	22.1	19.9
	3. とときき入ってくる	25.0	23.2	26.9	24.2	26.5	24.4
	4. わりと入ってくる	21.1	21.3	20.8	22.4	18.8	21.8
	5. しょっちゅう入ってくる	31.5	32.1	30.9	32.2	30.4	31.7
26 入ってくる時ノックする声か	1. いつもノックする	5.5	5.2	5.8	6.2	4.8	5.3
	2. たいていノックするが時々しないこともある	9.7	7.1	12.5	9.7	9.9	9.7
	3. あまりしない	19.7	18.5	20.9	16.1	23.6	19.7
	4. いつもノックしない	65.1	69.2	60.8	68.0	61.7	65.3
27 入ってくる時家のドアを閉めるか	1. しょっちゅうしているだろう	11.3	12.2	10.3	12.8	9.3	11.6
	2. ととききしているだろう	15.6	17.8	13.3	18.3	15.7	12.8
	3. たまにしているだろう	43.2	42.4	44.1	38.3	45.9	45.6
	4. ぜんぜんしていないと思う	29.9	27.6	32.3	30.6	29.1	30.0
28 家の人がたいてい部屋の中を歩いているか	1. ぜんぜんない	58.6	60.4	56.8	56.7	57.7	61.3
	2. 2・3回ある	23.2	19.6	26.9	24.8	23.3	21.4
	3. 5・6回ある	5.3	5.4	5.2	5.8	5.7	4.5
	4. 何度もある	12.9	14.6	11.1	12.7	13.3	12.8
29 わりとよく聞こえてくる音	1. 家の人の話し声	62.5	56.7	68.5	61.2	65.8	60.7
	2. テレビの音	71.5	71.4	71.6	69.0	73.9	71.7
	3. ラジオの音	20.3	20.6	20.1	17.9	22.6	19.2
	4. ステレオの音	19.0	19.3	18.7	17.0	18.9	21.2
	5. 食事の準備の音	47.6	43.3	52.1	49.6	49.9	43.5
	6. お風呂の水の音	25.6	23.2	28.2	27.7	27.7	21.7
	7. 近所の子ども遊びの音	55.3	51.7	59.1	61.0	54.2	50.7
	8. となりの家の人の声	15.1	15.7	14.4	17.2	13.0	14.9
	9. となりの家のテレビの音	10.5	12.0	8.9	12.6	8.4	10.3
	10. となりの家のピアノの音	27.2	24.1	30.4	30.6	27.9	23.2
	11. 近所の工場の機械の音	11.2	11.1	11.3	13.0	10.4	10.1
	12. 道路を通る人の足音	13.2	13.7	12.6	13.0	12.4	14.1
	13. 電車や道路を通る車の音	50.2	52.7	47.8	51.1	47.0	52.2
	14. 近所の赤ちゃんの泣き声	22.4	18.5	26.5	25.3	23.4	18.7
	15. となりのクーラーの音	2.1	2.4	1.7	2.2	2.6	1.4
30 静かなのが好きか	1. とても静かなのが好き	22.3	22.5	22.1	25.3	20.6	20.8
	2. 少しの音が聞こえるくらいのほうが好き	62.6	60.9	64.4	56.7	65.9	65.6
	3. ちよつとうるさいくらいのほうが好き	15.1	16.6	13.5	18.0	13.5	13.6
31 窓を開けると空気が入ってくるのが好きか	1. 広い空	40.5	40.2	40.7	45.8	42.8	33.0
	2. 木や草のみどり	50.9	47.9	54.0	49.4	53.1	50.4

質問項目	全 体	性 別		学 年 別				
		男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
31 窓を開けた時すく目に入るもの	3. となりの家の窓	39.7	41.0	38.4	36.4	40.6	42.1	
	4. へい	24.1	23.4	24.7	25.8	25.3	21.2	
	5. 道路	38.2	39.7	36.6	35.3	40.4	38.9	
	6. 田や畑	12.8	11.8	13.8	12.3	12.3	13.7	
	7. 森や林	9.9	10.6	9.1	10.0	9.1	10.5	
	8. 海や川	2.7	3.9	1.5	3.6	2.4	2.2	
	9. 近くの工場やえんとつ	7.3	9.4	5.3	9.1	7.5	5.5	
	10. たくさんの家やビル	27.8	31.6	23.8	29.1	29.1	25.3	
	11. その他	15.9	15.7	16.1	14.3	14.9	18.3	
	32 となりの部屋は	1. 台所	21.9	20.8	23.0	22.9	22.2	20.5
		2. 居間	31.6	30.9	32.2	30.6	33.7	30.6
3. 客間		15.6	18.2	13.0	15.4	16.4	15.1	
4. 食堂		13.2	14.5	11.9	13.3	13.8	12.5	
5. お父さんとお母さんの部屋		33.9	32.3	35.6	35.1	36.9	30.1	
6. きょうだいの部屋		25.5	24.3	26.7	22.3	22.8	31.0	
7. おじいさんやおばあさんの部屋		3.8	3.8	3.9	4.5	3.8	3.1	
8. トイレ		14.4	15.3	13.5	15.6	15.8	12.0	
9. お風呂		10.5	10.9	10.0	10.1	12.6	8.9	
10. げんかん		15.8	15.0	16.7	15.9	17.6	14.0	
11. ベランダ		20.6	19.9	21.4	18.4	22.8	20.8	
12. 庭		9.8	10.1	9.5	9.2	11.4	8.9	
13. その他		9.9	10.9	8.9	10.5	9.0	10.1	
33 おやつを食べるの	1. たいてい自分の部屋で食べる	9.4	10.6	8.1	11.2	9.6	7.4	
	2. 自分の部屋で食べたり、食堂や居間で食べたり	54.4	49.4	59.6	52.7	54.2	56.2	
	3. たいてい他の部屋で食べる	36.2	40.0	32.3	36.1	36.2	36.4	
34 家族について	家族の人数は	1. 2人以下	0.7	0.8	0.6	0.9	1.0	0.4
		2. 3人	7.3	7.7	7.0	6.1	6.3	9.5
		3. 4人	51.8	52.4	51.1	50.2	52.5	52.2
		4. 5人	26.0	25.1	27.0	27.0	26.5	24.7
		5. 6人	9.4	9.4	9.4	10.2	10.0	8.1
		6. 7人以上	4.8	4.6	4.9	5.6	3.7	5.1
	お兄さん	1. 1人	85.8	87.5	84.3	79.8	89.5	89.3
		2. 2人	12.9	11.6	14.1	17.9	10.5	9.5
		3. 3人以上	1.3	0.9	1.6	2.3	0	1.2
	お姉さん	1. 1人	88.8	88.4	89.1	87.6	89.0	89.9
		2. 2人	10.0	10.1	9.9	9.5	10.3	10.1
		3. 3人以上	1.2	1.5	1.0	2.9	0.7	0
	弟	1. 1人	87.8	88.8	86.9	90.5	88.2	83.9
		2. 2人	10.5	9.1	11.9	8.3	9.7	14.0
		3. 3人以上	1.7	2.1	1.2	1.2	2.1	2.1
	妹	1. 1人	91.1	89.8	92.5	93.5	88.4	91.4
		2. 2人	8.5	9.8	7.1	6.5	11.0	8.0
		3. 3人以上	0.4	0.4	0.4	0	0.6	0.6
	家の仕事は	1. お店やさんをしている	12.6	12.4	12.8	12.8	12.2	12.6
		2. 工場などをしている	5.5	6.3	4.8	4.3	8.0	4.5
		3. おつとめ(会社・学校・工場・役所など)	72.1	71.3	72.9	69.9	71.2	75.3
		4. その他	9.8	10.0	9.5	13.0	8.6	7.6
	家は	1. 庭のある家	59.9	58.8	61.1	61.9	55.9	61.6
		2. 2階だてのアパートやマンション	6.2	5.8	6.6	6.0	6.2	6.4
3. 3階だて以上の高いマンションやアパート		24.1	25.0	23.1	21.9	28.0	22.8	
4. その他		9.8	10.4	9.2	10.2	9.9	9.2	

モノグラフ・小学生ナウ

定期購読のおすすめ

モノグラフ・小学生ナウのご購読をご希望の方は、下記要領でお申し込みください。

1. 購読料 バックナンバー 1冊 300円
 定期購読 1年 3,000円
2. 申し込み方法 下の申込書にご記入のうえ、郵便小為替（郵便局でおつくりください）を購読料分添えてお申し込みください。
 ※その際、受取人欄にはご記入にならないでください。
3. 申し込み先 〒102 東京都千代田区九段南2-3-28
 (株)福武書店 教育研究所「小学生ナウ」係

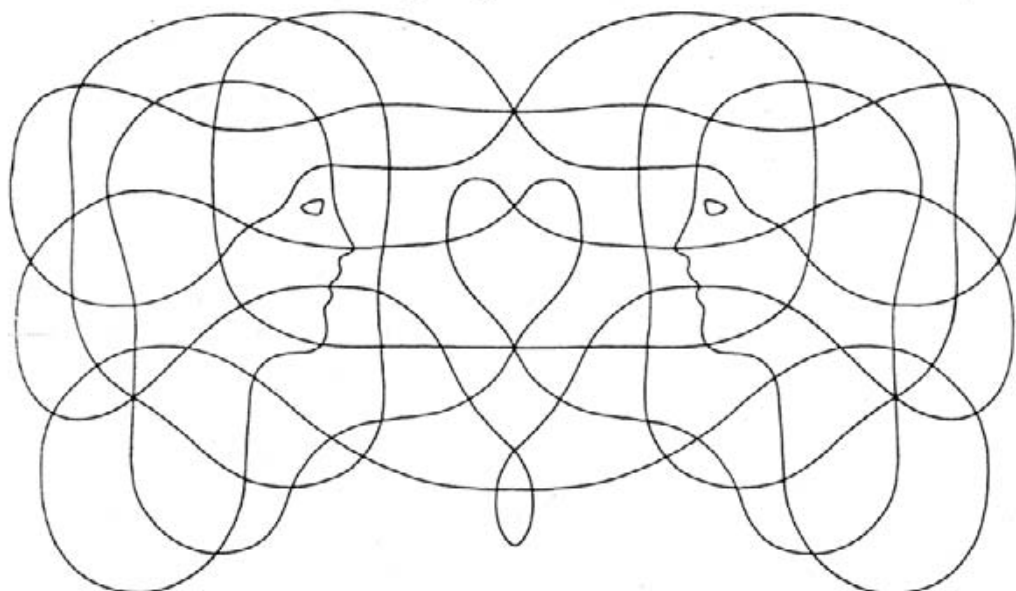
※本年度の発行予定は表紙裏面をごらんください。

----- <きりとりせん> -----

モノグラフ・小学生ナウ申込書

住 所	〒	都道 府県	市区 郡	電 話	市外 () -
	<small>フリガナ</small>				
氏 名	<small>フリガナ</small>		勤 務 先	<small>フリガナ</small>	
申 込 内 容	1.バックナンバー Vol.(-)を()冊 300円×()冊				
	2.定期購読 Vol. 4-1から()部ずつ				
	1年間 3,000円×()部			ご送金総額	

ゆめ、育てます。



ひととひとが、
心の通った会話をもつように、
ひとと活字の間にも、
あたたかな明日の夢を
育むような会話があります。

教育と文化の充実を
目指す総合出版社 福武書店は、
夢を育む会話を
大切にします。

進研ゼミ、進研模試、学習参考書、教育機器、学術・一般書籍、文芸雑誌「海燕」、児童書・絵本
オックスフォード・カラー英和大辞典、クオリティ誌「AD JAPAN」・「PHOTO JAPON」

活字が、あたたかい

〒102 東京都千代田区九段南2-3-28 ☎(03)230-2131

福武書店

岡山／札幌／仙台／東京／名古屋
／大阪／福岡／ニューヨーク(FIP)

福武書店の

教育・出版事業の一部を紹介いたします。

進研ゼミを主宰している福武書店は創業以来、教育文化産業を通して社会に貢献することを目標とし、教育・出版事業にとりくんでまいりました。その一部を紹介いたします。

全国62万人の会員をもつ 「進研ゼミ」



小学校4年生から高校3年生まで進研ゼミの会員は全国約62万人。家庭学習のお手伝いをする、小学生から大学受験生までの一貫した通信教育システムです。この1月から小学1年生の講座も開講されました。

年間200万人の受験生を持つ 「進研模試」



進研模試は、年間200万人以上の受験生を持つ、全国で最大規模の、中高校生を対象とした模擬試験です。その正確なデータには定評があり、全国の高校の先生方から絶大な信頼を得ています。

全国2000校以上に採用されている 「生徒手帳」



現在、全国の中学校の2000校以上で採用されています。一枚一枚心をこめた手づくりの製作方法で、使いやすい生徒手帳の開発をはかっています。

個人全集から文芸雑誌まで 幅広い書籍の刊行



文芸雑誌「海燕」をはじめ、正宗白鳥、井上光晴、竹山道雄などの個人全集から、話題の作家の優れた作品を扱った単行本まで幅広く刊行しています。

使う人に合わせて、言葉を届けたい 福武書店の辞書



英国のオックスフォード大学出版局との提携により、日本で初めての和訳版、「オックスフォードカラー英和大辞典」を刊行。今後もさらにより辞書を刊行して参ります。

初めての感動を子供達に 「絵本・児童書」



第一級の画家と作家が十分に力を発揮した絵本を刊行。昨年度も、「はなののびるおうさま」のライプチヒ国際図書展銀賞受賞など数々の賞を受賞しております。

質の高い文化をヴァジュアルに 新雑誌2誌創刊



住いの〈AD Japan〉写真の〈PHOTO JAPON〉の2誌が、昨秋創刊されました。質の高い文化を気軽に手にとれる形でみなさまにお届けいたしております。